



よせられたご意見・ご要望と回答

○シャトルバスの件、お願いします

これは公園へのアクセス方法のひとつとしてEグループから提案されたものです。今後、このことについての具体的な検討ができればと考えています。

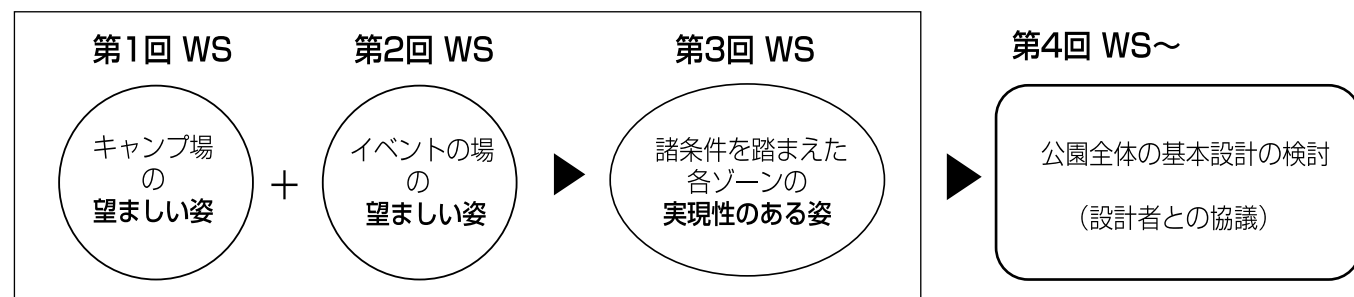
○地元の人間としてキャンプ場は公園内に必要ないと思います。大変な施設は困ります。

昨年のワークショップの議論の中で、ガイドラインにもあるように、大きな方針としてキャンプ場の設置が確認されています。今年はそれを具体化するために、良いアイデアを出していただきたいと思います。また、施設内容についても、さらに詳しく一緒にご検討いただければ幸いです。



ワークショップの流れと、これからの予定

- 第1回ワークショップでは、公園づくりのテーマの一つである「友人やペットと共に野外活動を楽しむことのできる公園」の核になるキャンプ場の望ましい姿をみんなでイメージしました。
- 第2回ワークショップでは、公園づくりのもう一つのテーマである「多くの人が集まり、いろいろなイベントやスポーツができる公園」の核になる遊水池、人工海浜、広場等の望ましい姿をイベントプログラムづくりを通じてみんなでイメージします。
- そして、第3回ワークショップでは、前2回のワークショップの成果を踏まえ、前提条件や設計条件を理解した上で、各ゾーンの実現性のある姿イメージし、みんなで合意をして、第4回以降の設計者との協議につなげていきたいと考えています。



次回の予定

第2回 月見ヶ丘海浜公園ワークショップ

- と き：平成16年7月24日(土) 午後1時30分~
- と ころ：松茂町総合会館 2階会議室
- テーマ：イベントの場の望ましい姿をイメージしよう

※出欠の返信は同封のはがきでお願いします



お問い合わせ

ワークショップについてのお問い合わせはこちらへどうぞ

特定非営利活動法人 コモンズ
tel: 088-652-7666 (担当：笠井)

ニュースレター

VOL.1

月見ヶ丘海浜公園ワークショップ 2004

設計と運営をみんなで考えよう!

- このニュースは、月見ヶ丘海浜公園ワークショップ2004の内容をお伝えするものです
- 検討されたこと、参加されたみなさんの声、次回の予定などを毎回お届けします



第1回ワークショップ・レポート

- と き 平成15年7月10日(土) 午後1時30分~午後4時30分
- と ころ 松茂町総合会館 2階会議室

ステップ 1 はじめに

ワークショップ全体の流れを簡単に説明しました
今日のワークショップの目標とプログラム内容について説明しました
プレワークショップでの質問に対する回答シートの掲示について説明しました

ステップ 2 ガイドラインのイメージを振り返ろう!

ガイドラインに示されたキャンプ親水ゾーンに関連する空間パターンを振り返りました
ガイドライン策定時に指摘を受けた事項とその対応について参加者の理解を求めました

ステップ 3 設計者の話を聞こう!

プレワークショップでの設計者への期待や希望に対してコメントしました
空間パターンの解釈と設計課題を説明し参加者に検討して欲しい事項を提示しました

ステップ 4 好きなキャンプ場を選んでみよう!

5つのタイプが異なるキャンプ場(A~Eキャンプ場)を簡単に説明しました
頭の中で全てのキャンプ場を巡ってみて、自分が一番好きなキャンプ場を選びました
旗揚げアンケートにてタイプ別の集計を行い、タイプ毎のグループ分けを行いました

ステップ 5 選んだキャンプ場を体験し「望ましい姿」にしてみよう!

グループ毎に、何故このキャンプ場を選んだかを述べながら自己紹介をしました
進行役よりキャンプ場の「望ましい姿」シートと作業内容について簡単に説明しました
参加者は利用者や運営者の立場になりながら意見を出しシートを完成させました

ステップ 6 「望ましい姿」になったキャンプ場をPRしよう!

参加者の前で、各グループ毎にまとめた「望ましい姿」シートの内容を発表しました
発表は意見を紹介するだけでなく、セールスポイントについて積極的にPRをしました

ステップ 7 キャンプ場の「望ましい姿」をみんなでイメージしよう!

「どのキャンプ場に行ってみたいか?」の旗揚げアンケートをし、グループ分けの集計表に記入をしました
次に「どのキャンプ場だと運営してみたいですか?」の旗揚げアンケートを行いました
発表やアンケート結果から、みんなでキャンプ場の「望ましい姿」をイメージしました
最後に今日の感想を旗揚げアンケートをしました

